

佐賀県感染症発生動向調査週報を公表します。

2019年第44週報：2019年11月11日(月)から2019年11月17日(日)

※詳細は佐賀県感染症情報センターのHPをご覧ください。

【報告数の多い疾患】 ① A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(129名) ② 手足口病(77名) ③ 感染性胃腸炎(67名) ④ インフルエンザ(53名) ⑤ 咽頭結膜熱(42名)

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】患者報告数は増加(69名→129名)し、定点当たりの患者報告数は、5.61となりました。特に唐津保健福祉事務所管内からの報告が多い状況です。うがいや手洗いの励行、手指消毒等で感染予防に努めましょう。

【インフルエンザ】患者報告数は横ばい(52名→53名：A型30名*、B型22名*、型不明1名)で、定点当たりの患者報告数は、1.36となりました。発症・重症化予防に有効な予防接種を受けましょう。また、手洗いや適度な湿度の保持、十分な休養やバランスのよい食事等を心がけ、感染予防にも努めましょう。

*迅速検査キットによる。

次回公表日：2019年11月27日(水)

佐賀県内小中高校226校における感染症 11月20日 現在

インフルエンザ98人 (小城48人多久18人佐賀市15人) 学級閉鎖3

感染性胃腸炎13人 基山2人

溶連菌感染症30人 唐津10人

水痘14人

マイコプラズマ6人

手足口病10人 (佐賀市のみ)

※若基小学校かぜで3人、胃痛で1人欠席